

かわさき区の宝物シート

宝物No.	ふじみこうえん
6-5	富士見公園



エリア	中央地区	シーズン	通年
	富士見・中島	日時	

目的	<input type="checkbox"/> 観る	<input checked="" type="checkbox"/> 遊ぶ・体験する
	<input type="checkbox"/> 食べる	<input type="checkbox"/> その他

宝物定義	<input type="checkbox"/> ものづくり	<input checked="" type="checkbox"/> イベント・祭り
	<input type="checkbox"/> 味づくり	<input checked="" type="checkbox"/> にぎわい
	<input type="checkbox"/> 現代の文化的なもの	<input type="checkbox"/> 港めぐり
	<input type="checkbox"/> 歴史的なもの	<input type="checkbox"/> 人物

所在地	川崎区富士見1・2丁目他
問い合わせ	川崎区役所道路公園センター（北側） 川崎フロンターレ・東急コミュニティー 共同事業体（南側）
TEL	044-244-3206（道路公園センター） 044-276-9133（指定管理者）
FAX	044-246-4909（道路公園センター） 044-276-9144（指定管理者）
E-mail	61doukan@city.kawasaki.jp（道路公園センター）
URL	http://www.city.kawasaki.jp/kawasaki/category/123-1-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html （道路公園センター） http://www.kawasaki.fujimi.com （指定管理者）
交通	JR川崎駅より徒歩10分 またはバスで「教育文化会館前」下車



基礎情報

- テニスコート12面、弓道場、相撲場など多くの運動施設を備えているほか、市立教育文化会館、県立図書館があるスポーツと文化の総合公園。昭和15年(1940)5月1日開園、面積162,901㎡。
- メーデーや「かわさき市民祭り」の会場として利用され、毎年多くの人出でにぎわっている。
- 川崎市に寄贈された日本冶金工業(株)の歯車モニュメント「プラネタリー熱間圧延機フィードロール減速機用歯車」が園内に保存されている。

由来・エピソード

- 工業都市としての発展にあわせて川崎市ではじめて誕生した第1号の都市計画公園。富士見公園の一帯はかつて多摩川に接しガマが生い茂る湿地帯で「蒲原耕地」と名付けられていた。西の空には遠く富士山が望めたことから「富士見耕地」とも呼ばれた。公園開設後、第二次大戦の戦況は激化し、富士見公園は“防空公園”として軍に接收され本土防衛の高射砲陣地が設けられた。敗戦後、市に全面返還され最初に川崎スタジアム、次に弓道場、相撲場がつくられ、ボートが楽しめた清水池は埋め立てられて市民広場となった。陸上競技場は改修され現在の競輪場となった。
- かつて大洋ホエールズ（現横浜DeNAベイスターズ）やロッテオリオンズ（現千葉ロッテマリーンズ）が本拠地としていた川崎球場は、現在リニューアルされアメリカンフットボール大会の会場などに利用されている。
- 公園内にある富士見通りの銀杏並木は秋になると鮮やかな黄色に染まり、散策する人々を楽しませている。

補足・その他

--

関連シート

- (6-2)富士見通り
- (6-3)無尽灯型街路灯
- (6-4)日本冶金工業歯車モニュメント
- (6-6)かわさき市民祭り
- (6-7)川崎競輪場